

「第3次山形県総合発展計画 短期アクションプラン（平成29年度～32年度）」 平成29年度の推進方向の概要

テーマ1 郷土愛を育み未来を築く子育て支援・多彩に活躍する人づくり

施策1 出会い・結婚・出産・子育ての希望の実現

結婚支援の充実強化

◇「やまがた出会いサポートセンター」を活用した出会いから結婚までの継続的な支援の推進

◇県独自の奨励金の創設による非正規労働者の正社員化促進など若者の経済的基盤の確立

安心して妊娠・出産・子育てができる環境の整備

◇妊娠・出産・産後・子育て期にわたる切れ目のない支援体制の整備

子育てと仕事の両立に向けた取組みの強化

◇保育士修学資金貸付、潜在保育士就職準備金貸付等の取組みによる保育人材の確保

◇「山形いきいき子育て応援企業」認定制度による育児・介護休業制度の活用促進

子育て家庭等への経済的負担の軽減と貧困を連鎖させないための支援の充実

◇放課後児童クラブを利用している多子世帯に対する利用料支援制度の創設

◇ひとり親家庭の親の資格取得から就労までパッケージ化した支援の拡大

施策2 子どもの多様な力を引き出す教育の推進

児童生徒一人ひとりに対するきめ細かな教育の展開

◇探求型学習のさらなる普及の推進

社会の変化に対応し、自立できる力を育む教育の展開

◇社会的自立に向けた勤労観・職業観の育成のための各段階に応じたキャリア教育の推進

「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育む教育の展開

◇学校と家庭・地域が一体となった「いのちの教育」の推進

施策3 若者や女性が活躍できる環境づくりの推進

若者の地域への愛着や誇りの醸成

◇「知事と若者の地域創生ミーティング」の開催による若者の意見・提言等の施策への反映

◇若者の主体的な地域づくり活動への継続支援

若者の生活基盤の確保に向けた取組みの強化

◇「オールやまがた若者定着推進会議」による若者の県内就職・定着の支援

多様な分野での女性活躍の推進

◇やまがたウーマノミクス・ネットワークの形成促進

◇「マザーズジョブサポート庄内」の新規開設による県内全域での女性の就業支援

施策4 多種多様な能力発揮の促進

高齢者の活躍の促進

◇高齢者自身が多様な生活サービスの担い手として活躍できるよう研修事業を継続実施

障がい者の活躍の促進

◇障がい者スポーツ大会やパラリンピアンとの交流会等による障がい者スポーツの普及

◇農林福連携等による障がい者の特性や意欲に応じた就労機会の拡大

多様な主体の連携・協働の促進

◇NPOや企業等、社会貢献活動の担い手の交流機会の拡大とネットワーク化の促進

施策5 文化・芸術、スポーツの振興

郷土への愛着や誇りを育む文化・芸術の振興

◇「未来に伝える山形の宝」制度の推進による地域に残る文化に対する誇りと愛着の醸成

文化・芸術、スポーツを活用した地域活性化

◇東京オリンピック等の事前キャンプの誘致による国際交流の推進と交流人口の拡大

テーマ2 いのちと暮らしを守る安全安心な社会の構築

施策1 安心して健康で長生きできる社会の実現

医療提供体制の整備

◇医師や看護師が生涯にわたって安心して就業を継続できる環境づくりの推進

◇AEDの普及促進、小児救急患者受入病院への支援等による救急医療体制の充実強化

生活習慣病対策の強化

◇県民誰もが健康づくりに取り組むことができる「やまがた健康づくりステーション」の設置促進

◇やまがた受動喫煙防止宣言の普及拡大による受動喫煙のない環境づくりの推進

総合的ながん対策の推進

◇子宮がん、乳がんの休日検診機会の拡大や受診勧奨イベントの実施等によるがん検診の受診促進

◇山形大学医学部における重粒子線がん治療装置の導入支援によるがん医療の充実

こころの健康づくりの推進

◇山形県自殺対策推進センター等関係団体の連携強化による自殺対策の推進

施策2 高齢者もその家族も安心して暮らせる社会の実現

高齢者が地域でいきいきと生活できる環境の整備

◇高齢者の生活支援・介護予防を行う「福祉型小さな拠点」の設置を市町村との連携により促進

介護等が必要となっても安心して過ごせる環境の整備

◇介護福祉士修学資金や再就職準備資金の貸付等による介護職員の確保・定着の促進

施策3 障がい者がいきいきと暮らせる共生社会の実現

障がいや障がい者に対する県民理解の拡大

◇「心のバリアフリー推進員」の養成による障がいへの県民理解の促進

障がい児（者）のライフステージに応じた総合的な支援体制の整備

◇障がい児（者）のライフステージの変化に応じた継続した支援体制の整備

施策4 危機管理機能の充実強化

総合的な危機対応力の充実強化

◇避難勧告等を住民に一斉に伝達するための防災行政無線システム等の整備推進

◇自主防災組織の組織率向上と各種訓練等を通じた地域の災害対応力向上

災害時医療救護・福祉支援体制の充実強化

◇隊員養成研修や災害時想定訓練等によるDMAT及びDPATの充実強化

施策5 暮らしの安全・安心の確保

犯罪の予防と検挙及び交通事故防止のための取組みの強化

◇防犯指導者講習会の開催による地域防犯リーダーの育成と活動従事者のスキルアップ支援

虐待等対策の強化

◇児童相談所全国共通ダイヤル「189」の周知、山形県オレンジリボンキャンペーンの継続等による児童虐待防止に係る普及啓発の強化

消費生活や食などの安全・安心の確保

◇悪質商法や特殊詐欺被害防止のための出前講座の実施や消費生活サポーターの活用

テーマ3 新たな価値の創造・拡大・発信による活力ある産業の集積

施策1 県内企業の技術革新（イノベーション）による新たな価値創出の加速

- 世界最先端技術を基にした産業群形成の加速
- ◇慶應先端研と県内企業とのマッチング、先端開発ベンチャー企業の事業化促進及び県内企業との連携に対する支援の強化
- ◇有機EL照明市場の形成に向け、有機EL照明の特長を活かせる有望分野の開拓の推進
- 研究開発と知的財産の保護・活用の促進
- ◇工業技術センターにおける企業ニーズを踏まえた研究開発と県内企業への技術移転の促進
- 成長期待分野をけん引する中核企業の育成
- ◇企業間連携の支援や産学官コーディネートの実施による成長期待分野への参入促進
- 超スマート社会を見据えた取組みの推進
- ◇「ものづくり創造ラボ」を活用した県内企業の付加価値の高い製品づくりに対する支援
- 企業誘致の推進と県内企業の設備投資の拡大
- ◇成長期待分野に重点を置いた効果的な企業誘致の展開と県内企業に対する補助制度の拡充

施策2 中小企業等の稼ぐ力の維持・強化

- 中小企業・小規模事業者へのオーダーメイド型支援の展開
- ◇「中小企業スーパーサポート補助金」を活用した中小企業の稼ぐ力の強化
- 取引拡大・生産性向上の促進
- ◇県内企業のIoT活用の促進による企業の付加価値や収益性の拡大
- 新たな企業・事業者の創出
- ◇山形版「ものづくりベンチャー創出支援プログラム」によるベンチャー企業の創出・育成
- 地域づくりと連携した活力ある商業・サービス業の振興
- ◇宅配や移動販売等の住民ニーズに対応したサービス提供に取り組む商店街等への支援による地域の商業機能の維持・強化

施策3 県産品の販路拡大

- 魅力ある県産品の創出
- ◇伝統技術・技法を活かした付加価値の高い新商品の開発や改良、販路開拓に対する支援
- 世界に通用するブランドの創出
- ◇県産品の魅力や地域イメージの戦略的な発信による「メイドイン山形」のブランド力向上

施策4 本県産業の海外展開力の強化

- 県内企業の海外取引の拡大
- ◇関係団体との連携協力による海外取引に取り組む県内企業に対する相談支援体制の充実・強化
- 国際物流の拡充
- ◇急増するコンテナ貨物に対応するコンテナヤードの拡張など、酒田港の港湾機能の強化

施策5 産業人材の確保・育成と働き方改革の推進

- 企業の持続・成長に必要な人材の確保
- ◇県内企業への就職活動等に対する経済的支援の拡充
- ◇プロフェッショナル人材戦略拠点等を活用した高度な専門人材の確保支援
- 本県産業の付加価値を高める人材の育成
- ◇県立産業技術短期大学校土木エンジニアリング学科の施設整備及び募集活動の強化
- 働き方改革の推進
- ◇非正規雇用労働者の正社員化や就労者の所得向上に取り組む企業等への支援を通じた意欲と能力ある労働者が活躍できる魅力的な働きやすい職場づくりの推進

テーマ4 地域の豊かさを支え、高いブランド力で国内外に展開する農林水産業

施策1 多様な人材が活躍できる農業経営の実現

- 地域農業を支える多様な人材の育成・確保
- ◇地域の実情に合わせた新規就農者の育成・確保
- 競争力の高い経営体の育成
- ◇トップランナーを目指す認定農業者等への専門アドバイザーの派遣
- ◇経営力の高いスーパートップランナーの育成に向けた農業経営塾の開講

施策2 水田農業の収益性の向上

- 県産米の付加価値向上と水田フル活用の推進
- ◇「つや姫」の新たな販路開拓、テレビCMを核とした全国PR
- ◇「雪若丸」のブランド化戦略の推進

施策3 「園芸大国やまがた」の実現

- 消費者ニーズを捉えた戦略的な園芸産地づくり
- ◇さくらんぼ、ラ・フランス、りんご、ぶどうなど果樹産地の強化
- ◇えだまめ、すいか、トマトなど野菜産地の強化
- ◇りんどう、啓翁桜、ばら、トルコぎきょうなど花き産地の強化
- 競争力の高い園芸産地の基盤強化
- ◇大規模園芸団地の形成に必要な生産施設の整備や農業機械導入への支援

施策4 県産農林水産物の魅力の向上と販売促進

- 6次産業化のさらなる拡大
- ◇芽出しから事業化・商品化まで発展段階に応じたきめ細かな支援の実施
- 県産農林水産物のブランド化の推進と国内外への販路開拓・拡大
- ◇県産農産物等統一キャッチフレーズ・シンボルマーク等を活用した県産農産物の魅力発信
- ◇フェア・プロモーション等の実施による県産農産物の輸出拡大
- 安全・安心な農産物の生産の推進
- ◇有機農産物等の安定生産とブランド化の推進

施策5 畜産の競争力強化

- 「山形生まれ山形育ち」の畜産物の生産拡大とブランド力向上
- ◇意欲ある畜産農家への支援拡大による畜産物の生産拡大
- ◇品質の維持・向上によるブランド力の向上
- 県産飼料の生産・利用拡大
- ◇耕畜連携による飼料用米等の県産飼料の生産・利用拡大に向けた需給マッチングの強化

施策6 「やまがた森林ノミクス」の推進

- 「やまがた森林ノミクス」を支える人材の育成・確保
- ◇県立農林大学校林業経営学科卒業生の林業関係団体・企業等への就業支援
- ◇木材の専門知識や工法の技術を持つ人材の育成・確保
- 森林経営の持続性の向上
- ◇再造林への支援の強化（実質補助率100%）
- 県産木材等の需要拡大
- ◇県有林の森林管理認証取得、事業体への森林管理認証制度の普及と認証取得の拡大による大規模公共施設への県産木材利用の推進

施策7 水産物のさらなる振興

- 海面漁業の振興
- ◇漁業就業者の確保と持続可能な経営体の育成
- ◇新たな庄内浜産水産物のブランド創出による県産水産物の付加価値向上

テーマ5 世界に誇る山形の魅力を発信し国内外の旺盛な活力を引き込む 「観光立県山形」の確立

施策1 全ての人々が快適に旅行できる環境の整備

- 多様なニーズをとらえた受入態勢の整備
- ◇外国人の多様なニーズに応じ、無料Wi-Fiの整備や多言語標記の導入を引き続き推進
- ◇高齢者や障がい者が気兼ねなく旅行できるよう、バリアフリー改修等への支援を推進
- 観光流動を促す交通の利便性向上
- ◇国際チャーター便の誘致促進、羽田空港乗継便利用によるインバウンドの誘致推進
- ◇最寄り駅や空港等から観光地までの移動手段（二次交通）の確保及び利便性の向上

施策2 観光資源の高付加価値化と戦略的誘客の強化

- 観光資源の高付加価値化
- ◇「精神文化」「食・温泉」「山岳・森林」「産業」「スポーツ」を基軸に新たな観光資源を発掘
- ◇日本遺産やユネスコ無形文化遺産を核とする広域周遊ルート構築などによる滞在の長期化の促進
- 戦略的誘客の強化
- ◇冬場の観光誘客の底上げを図るため、「やまがた雪フェスティバル」を引き続き実施

施策3 観光産業の競争力強化

- 観光産業の基盤強化
- ◇観光地のマーケティングや観光誘客のコンテンツづくりなどを行うDMOの形成を促進
- 観光人材の育成
- ◇観光産業をけん引する中核的人材の育成強化
- ◇語学力・外国人とのコミュニケーション力をもつ観光人材の育成

施策4 インバウンドの推進による交流人口の拡大

- 戦略的な誘客推進
- ◇旅行博等への出展や現地旅行会社の招聘等、積極的なプロモーションの展開
- ◇近隣県とも連携した広域周遊ルートの形成や一体的な情報発信の強化
- 観光誘客やビジネス機会を創出する国際交流の拡大
- ◇多様な国際人脈の形成と、これを活用した経済・観光交流の促進

テーマ6 再生可能エネルギーによる産業振興と地域活性化、 国内外に誇れる優れた環境資産の保全・創造・活用

施策1 再生可能エネルギーの導入促進と省エネルギーの推進

- 再生可能エネルギーの導入促進
- ◇風力発電、中小水力発電、熱利用の拡大など、エネルギー種別毎の事業の展開
- ◇民間事業者による木質バイオマス発電施設の着実な稼働を促進
- 省エネルギーの推進
- ◇「家庭」「事業所」「自動車」の3本柱で省エネルギーのためのアクションを展開

施策2 国内外に誇れる優れた環境資産の保全・創造・活用

- 豊かな環境を守り、活かす自然共生社会の構築
- ◇幅広い年齢層とニーズに対応した森林・自然環境学習や「木育」の推進
- ◇「やまがた百名山」の効果的な情報発信と山岳ガイド育成、登山道整備など受入態勢の充実
- ◇「里の名水・やまがた百選」を観光や地域おこしに活用していく取組みへの支援
- ごみゼロやまがたの実現に向けた循環型社会の構築
- ◇再資源化システムを構築するモデル事業に対する支援等を通じた事業系ごみの削減促進
- ◇産学官が連携したリサイクル技術の開発やリサイクル製品の販路開拓等、一体的支援の展開
- 安全で良好な生活環境の確保
- ◇合併処理浄化槽の整備促進への支援、普及率の低い市町村に対する働きかけ
- 環境地域づくりを担う人づくり
- ◇専門的な知見や実践経験を有する人材の発掘・育成と積極的な活用

テーマ7 地域活力と多様な交流を生み出し災害に強い県土基盤の形成

施策1 国内外との交流を拡大する広域交通ネットワークの整備促進

- 多様で重層的な高速交通ネットワークの形成
- ◇高速道路や地域高規格道路等の整備促進に向けた隣県、沿線市町村等と連携した働きかけの強化
- ◇奥羽・羽越新幹線（フル規格新幹線）の早期実現に向けた政府等への働きかけや県民運動の展開による機運醸成等
- ◇県内空港発着路線の利便性向上に向けた働きかけの強化（新規路線就航、増便、機材大型化等）
- グローバル拠点の利便性の向上と機能拡充
- ◇酒田港の港湾機能の強化（コンテナヤードの拡張、コンテナターミナル設備の拡充・増設等）
- ◇国際チャーター便受入のための環境整備及び空港の利活用促進

施策2 新たな社会資本としてのICTの利活用拡大

- 活力ある産業の振興に向けたICTの普及加速
- ◇産学官連携によるIoT等活用推進体制の構築
- 豊かな暮らしを支えるICTの活用促進
- ◇地域の活力、生活の利便性・安全性や学習効果を高めるICTの導入拡大
- ◇県の業務へのテレワークの先導的導入
- ICT利活用推進のための基盤や体制の充実
- ◇県民のICT利用環境の充実
- ◇ICT人材の確保・育成

施策3 地域の特性を活かし豊かさを実感できる圏域の形成

- 活力ある都市の形成
- ◇広域連携型都市計画マスタープランや立地適正化計画の県ガイドライン提示による市町村支援
- ◇空き家利活用の事業化と住替えにつながる支援制度の検討
- 持続可能な地域づくりの促進
- ◇モデル地区における地域運営組織形成支援
- ◇地域づくりに取り組む地域への専門アドバイザーの派遣
- ◇発展性の高いスモールビジネスの取組みへの支援
- 「いきいき雪国やまがた」づくりの推進
- ◇「いきいき雪国やまがた県民会議」を中心とした県民への情報発信・普及啓発
- ◇克雪化リフォーム支援制度の周知強化
- 活力を高める多様な交流・連携の促進
- ◇「民宿」「民泊」をキーとした都市と中山間地域との交流の促進
- ◇移住希望者の多様なニーズに対応した情報発信の強化・拡充

施策4 県民の生活を支える社会資本の整備・機能強化

- 災害に備えた強靱な県土づくり
- ◇住宅リフォーム総合支援事業の部分補強及び耐震診断補助制度の一層の周知
- ◇大規模民間建築物の耐震補強設計及び耐震改修工事に対する市町村との協調補助
- ◇津波防災・火山防災対策の推進
- ◇風水害や土砂災害対策の推進
- 地域交通ネットワークの充実
- ◇格子状道路ネットワークを補完する道路の整備
- ◇路線バス・デマンド型交通など、地域公共交通の確保・維持に向けた運行支援
- 社会資本の機能の維持管理・向上
- ◇施設の効率的・効果的な維持管理・更新の推進
- ◇ネーミングライツの導入など民間活力の活用